

## CURATORへ学内出版物、研究成果報告書、学内学会発行物を登録

### 学内出版物、研究成果報告書 を発行・管理されている方へ

研究成果報告書や活動報告は、より専門的な内容であり、需要が高い研究成果です。しかしながら、流通が少ないため入手には困難が付きまといまいます。CURATORへ登録することで、広く研究成果が社会に公表され、社会的貢献が高まるとともに、千葉大学のアピールにもつながります。

#### 登録コンテンツ例

- 研究成果報告書
- 会議録、シンポジウム記録
- 学内紀要
- 部局またはセンターのニュースレター等
- 博士論文



### 学内学会・協会の発行物 編集委員の方へ

千葉大学構成員が投稿の中心をなす学会・協会の発行物(学会誌・会報・報告書等)は、CURATORへ登録することで、電子ジャーナルのような公開が可能となります。あらかじめ、投稿規定に「電子化公開」についての著作権条項を盛り込むことによって著者の許諾を得る方法があります。新たにCURATOR登録に対する許諾を得る必要がないため、発行後は時をおかず、Web上に公開できます。また、千葉大学構成員以外の研究者の論文も含めた雑誌全ページを公開できるようになります。

公共研究センター季刊誌「公共研究」の例

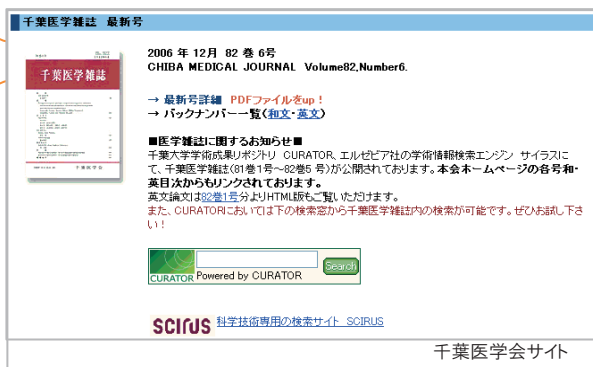
<http://www.shd.chiba-u.ac.jp/~coe21/results/kitei.htm>

#### 「公共研究」投稿規程 (抜粋)

14 著作権:「公共研究」掲載の**原稿に関する著作権は、千葉大学大学院社会文化科学研究科公共研究センターに属する**。著者は論文の掲載にあたり、著作権に関する同意書(書式1)に署名・捺印し、提出する。

#### 同意書 (抜粋)

原稿等の「公共研究」に掲載にあたり、内容についての**電子化情報を含むすべての著作権が、千葉大学公共研究センターに帰属することについて、ここに同意いたします。**



千葉医学雑誌 最新号

2006年12月 82巻6号  
CHIBA MEDICAL JOURNAL Volume82, Number6.

→ 最新号詳細 PDFファイルをアップ!  
→ バックナンバー一覧(和文・英文)

■医学雑誌に関するお知らせ■  
千葉大学学術成果リポジトリ CURATOR、エルゼビア社の学術情報検索エンジン サイラスにて、千葉医学雑誌(81巻1号~82巻6号)が公開されています。本会ホームページの各号和・英目次からもリンクされています。  
英文論文は82巻1号よりHTML版もご覧いただけます。  
また、CURATORにおいて以下の検索窓から千葉医学雑誌内の検索が可能です。ぜひお試し下さい!

CURATOR Powered by CURATOR

SCIRUS 科学技術専用の検索サイト SCIRUS

千葉医学会サイト

### CURATORへ登録すると・・・

- オンラインジャーナルに  
Webサイトに目次+リンクを置くと電子ジャーナルのように公開できます。論文タイトル、著者から検索できる検索窓を提供します。
- Scirus(学術情報専門サーチエンジン), Google, Yahoo! で効果的に検索されます。

### NII(国立情報学研究所)による学術雑誌公開支援事業について

NII学術雑誌公開支援事業において採択された「紀要・学内学会誌」については、NIIにより電子化されたファイルを順次CURATORに取り込み公開しています。毎年6-7月の電子化希望調査について、図書館からご案内をしています。すでに権利処理済であれば申請をしてください。ただし、NIIによるこの事業の継続性は未定ですので、できれば徐々に、印刷と同時に生成される電子ファイルをCURATORに登録する方法に切り替えていくことをおすすめします。NIIの場合は電子化されるまでに1年程度かかりますが、直接CURATORに登録すれば即時に公開が可能です。

学内出版物・発行物をCURATORに登録して公開するには

研究成果物を発行の際に予め、著者・発表者などからCURATOR公開(インターネット上の公開)の許諾を得ておくことが大切です。主な資料別にCURATOR登録の際の注意点を以下に示します。

■研究紀要、研究成果報告書、博士論文

- 電子化公開の許諾を著者に予め得る(投稿規程に含める)。〔前ページ、「公共研究」の例参照〕
- 論文中に図表等を転載する際は権利者の許諾を得る。
- 共同研究者間で電子化公開について同意を得る。

■シンポジウム等の記録

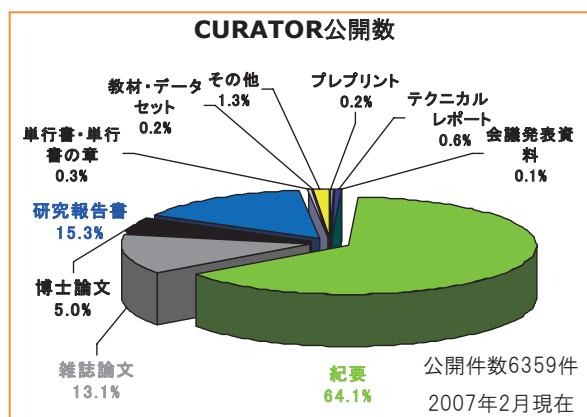
- プレゼン資料、講演内容、ディスカッションの内容等の電子化公開について、講演者、発表者、発言者の了承を得る。  
シンポジウム等の記録は、印刷されても頒布数が少ない、Webに掲載されても永く保存されないなど、後々入手困難になることが多々あります。CURATORに登録すれば、恒久的な保存とスムーズなアクセスが保証されます。

発行・発表の際には、以上の点に予め気をつけていただくとCURATORへの登録がスムーズに行えます。許諾を得る際の書式を用意していますので、お気軽にご相談ください。

CURATOR TOPICS

CURATOR 6000件公開！1万件突破に向け公開作業が進行中

続々とコンテンツの公開準備が進められています。「千葉医学雑誌」70～81(1994-2005)、「千葉大学園芸学部学術報告」1～59(1953-2005)、「千葉大学教育学部研究紀要」9～53(1960-2005)、「環境リモートセンシング研究センター年報」をはじめとする15タイトルが新規にCURATORに公開される予定です。これにより、CURATOR公開数はまもなく1万件を超えます。



Open Repositories Conference 2007 に参加

2007年1月23-26日にアメリカテキサス州サンアントニオにて開催された「Open Repositories Conference 2007」に千葉大学から亥鼻分館高野厚子係員、ライブラリーイノベーションセンター高木和子リサーチフェローが参加しました。この会議は、学術研究成果をインターネットで無料公開すること(オープンアクセス)に関心のある各種団体・企業・研究者が集い、日本から唯一千葉大学が「CURATOR: Japan's First IR」と題し、CURATORの現状と日本のオープンアクセスの概況について発表を行いました。



発表者: 高野厚子(亥鼻分館係)

Open Repositories Conference 2007  
<http://www.openrepositories.org/>



CURATORは、今後もこのような学内の貴重な研究教育成果を保存・発信していきます。研究成果のご提供・登録に関しては、以下のCURATOR担当まで、お気軽にご相談下さい。

お問合せ 情報部学術情報課 CURATOR担当 鈴木、岩井  
tel: 043-290-2253 fax: 043-290-2255 joho@LL.chiba-u.ac.jp